

事業番号	05 05 04	事業改善シート（30年度実施事業分） <input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	戦没者等援護事業	部局	健康福祉部	課・室	地域福祉課
		実施期間	S25～	E-mail	chiiki-fukushi@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	5-1 多様性を尊重する共生社会づくり				

### 1 事業の概要

現状 (予算編成時)	追悼式を行うことにより、県民が戦没者へ思いを馳せ、平和を祈念する機会となっている。中国帰国者に対し、生活上の諸問題の相談に関して中国語による助言等を行ったり、日本語教室等を開催することにより、地域での暮らしを支援している。	30年度 決算額	25,420 千円
		職員数	2.02 人
目指す姿	先の大戦における戦没者を追悼することにより、県民が平和の尊さを理解し、平和を祈念することに寄与する。戦後幾多の困難を乗り越えて祖国日本へ帰国した中国帰国者が、言葉や生活習慣の違いから孤立することなく、地域で安心して穏やかに暮らせるよう生活上の困りごと等に対し中国語による相談支援等を行う。 (主な実施内容:長野県戦没者追悼式、全国戦没者追悼式、沖縄「信濃の塔」追悼式、中国帰国者支援相談、通訳等派遣事業 など)		

事業 コスト	区分(単位:千円)				指標及びその達成状況				
	29年度	30年度	令和元年度		No	成果指標	29年度	30年度	
前年度繰越	0	0	0					目標値	成果
予算額	当初予算	29,278	28,581	27,464					
	補正予算	0	0	0					
	合計(A)	29,278	28,581	27,464					
	Aの財源								
Aの財源	一般財源	12,168	11,664	10,735					
	県債	0	0	0					
	国庫支出金	17,068	16,889	16,702					
	その他	42	28	27					
決算額(B)	26,462	25,420							
概算人件費	職員数(人)	2.00	2.02	2.02					
	概算人件費(C)	16,204	16,600	16,600					
概算事業費(B(A)+C)	42,666	42,020	44,064						
備考					成果指標 設定理由				

目標に対する成果の状況	
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	戦没者遺族及び中国帰国者の高齢化が進んでおり、引き続きニーズに応じた支援を行っていく必要がある。	・高齢化等により遺族数は減少しているが、戦没者に慰霊の誠を捧げ平和を祈念する必要があることから、現行どおり事業を実施していく。 ・中国帰国者の置かれた特別な事情に鑑み、交流会や日本語教室の開催、通訳の派遣等、帰国者のニーズに応じた支援を引き続き実施していく。

### 3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
1		戦没者慰霊事業	長野県戦没者追悼式の実施、全国戦没者追悼式への代表遺族の派遣、沖縄「信濃の塔」追悼式への補助	0.85	6,998	6,791	7,071
2		中国帰国者地域生活支援事業	中国帰国者支援相談員の配置、日本語教育支援事業、通訳等派遣事業、中国帰国者支援交流会の開催等	1.15	21,265	18,372	20,355
3		中国帰国者援護事業	知事慰労金の支給、市が行う定着援護事業に対し補助金を交付	0.02	318	257	38
合計				2.02	28,581	25,420	27,464

## 事業改善シート附表

当初要求
 当初予算案
 補正予算案
 点検

事業番号	事業名	戦没者等援護事業				部局	健康福祉部	課・室	地域福祉課			
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施 状況	29年度	30年度				
							当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	
1	戦没者慰霊事業	長野県戦没者追悼式	直接	本県出身戦没者を慰霊するため、県主催により追悼式を実施	本県出身戦没者を慰霊するため、県主催にて追悼式を実施。733名の遺族が参加。	計画通り ○	3,212	3,212	3,212	0	3,156	
1	戦没者慰霊事業	全国戦没者追悼式	直接	政府主催の全国戦没者追悼式に本県代表遺族を派遣	政府主催の全国戦没者追悼式に本県代表遺族94名を派遣。	計画通り ○	1,620	1,620	1,620	0	1,527	
1	戦没者慰霊事業	沖縄「信濃の塔」追悼式	補助金	沖縄「信濃の塔」追悼式費用及び参列遺族旅費を補助 補助先（一般財団法人 長野県遺族会）	沖縄「信濃の塔」追悼式費用及び参列遺族旅費を補助。 33名の遺族代表が参列。 補助先（一般財団法人 長野県遺族会）	計画通り ○	1,529	1,529	1,529	0	1,529	
1	戦没者慰霊事業	沖縄「信濃の塔」維持管理	委託	本県が所有する沖縄「信濃の塔」周辺を良好な状態での維持管理を実施 委託先（公益財団法人 沖縄県平和祈念財団）	本県が所有する沖縄「信濃の塔」周辺を良好な状態での維持管理を実施。 委託先（公益財団法人 沖縄県平和祈念財団）	計画通り ○	387	387	387	0	387	
1	戦没者慰霊事業	慰霊巡拝事業	直接	政府主催の海外慰霊事業及び郡市主催の戦没者追悼式等に知事名で供花料を支出	政府主催の海外慰霊事業及び郡市主催の戦没者追悼式等に知事名で供花料を支出。	計画通り ○	250	250	250	0	192	
2	中国帰国者地域生活支援事業	中国帰国者支援相談	直接	帰国世帯の日常生活等の相談・指導を行うため、中国語会話のできる相談員を配置し支援を実施	帰国世帯の日常生活等の相談・指導を行うため、中国語会話のできる相談員(5人)を配置し支援を実施。	計画通り ○	12,212	11,376	11,376		10,857	
2	中国帰国者地域生活支援事業	市町村担当者研修会	委託	市町村担当者の帰国者への理解を深め、地域の実情に応じた支援を実施するための研修会を開催 委託先（長野県日中友好協会）	6月1日に満蒙開拓平和祈念館、阿智村コミュニティ館で開催し、25人が出席。	計画通り ○	40	40	40		21	
2	中国帰国者地域生活支援事業	日本語教育支援事業	委託	日本語学習の場を提供するため日本語教室を開催 委託先（長野県日中友好協会）	日本語学習の場を提供するため日本語教室を363回開催し、延べ3202人が受講。 委託先（長野県日中友好協会）	計画通り ○	4,823	4,826	4,826		5,053	
2	中国帰国者地域生活支援事業	給付金（日本語教室通所活動推進）	直接	日本語教室参加のための交通費及び教材費を給付	日本語教室参加のための交通費を給付。	計画通り ○	700	700	700		374	
2	中国帰国者地域生活支援事業	通訳等派遣事業	直接	帰国者の生活相談に応じる自立指導員及び医療機関等で通訳を行う自立支援通訳を派遣	帰国者の生活相談に応じる自立指導員及び医療機関等で通訳を行う自立支援通訳を派遣。	計画通り ○	2,919	2,737	2,737		690	
2	中国帰国者地域生活支援事業	スクーリング事業	委託	日本語の遠隔学習（通信教育）を補完するため、講師による対面授業を実施 委託先（長野県日中友好協会）	日本語の遠隔学習（通信教育）を補完するため、講師による対面授業を実施。 委託先（長野県日中友好協会）	計画通り ○	397	397	397		302	
2	中国帰国者地域生活支援事業	中国帰国者支援交流会	委託	帰国者の理解を深める全県レベルの交流会等の実施 委託先（長野県日中友好協会）	帰国者の理解を深める全県レベルの交流会等の実施。 委託先（長野県日中友好協会）	計画通り ○	1,189	1,189	1,189		1,075	
3	中国帰国者援護事業	帰国時援護事業	直接	永住帰国した中国残留邦人の労苦をねぎらため知事慰労金を支給 定着自立の促進を図るため、市が行う定着援護事業に対し補助金を交付 補助先（長野市）	永住帰国者（1世帯2人）に知事慰労金を支給。 永住帰国者（1世帯2人）に対する長野市の援護事業に対し補助金を交付。	計画通り ○	-	318	318		257	
合 計								29,278	28,581	28,581	0	25,420